

学びの秋、芸術の秋、食欲の秋

日に日に秋の深まりを感じる季節となりました。秋といえば、「読書の秋」「実りの秋」等、様々な形容がなされる季節です。今回は森中生の「学びの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」を紹介します。



道徳科授業研究会

10月25日、1年生が「明日に架ける橋」という資料を通して、協力し連帯感をもってよりよい社会の実現に努めることについて学習しました。本校は「一人一人が、たくましく豊かに生きる生徒の育成」を教育目標に掲げ、重点施策の一つとして「道徳科の授業の充実」をあげています。普段、道徳は学級担任が授業を行います。担任以外の先生たちも道徳の授業を行います。今回は、小坂先生が授業を行いました。生徒たちは、資料の登場人物の心情について考えたり、自分が所属する集団の中で周囲の人とどのように関わっていけばよいのか真剣に考えていました。「先に立つ人だけが頑張ったり、人任せにしたりするのではなく、みんなで力を合わせる大切だと思った。」「今まで、リーダーに頼り切りだったことに気付いた。自分ができることを考えて集団を大切にしたい。」という感想がたくさんありました。



数学科授業研究会

10月26日、1年生が「比例と反比例」の研究授業を行いました。反比例の関係を表に表し、その性質を見いだす活動の授業でした。授業の後半では、ペアになって見いだした性質について説明し合う場面があり、友だちに分かりやすく説明するために、言葉を選びながら、より正確に伝えようとする姿が見られました。最後には、確認の練習問題に取り組みました。授業で学んだことを家庭学習でどのくらい復習して、確実な力にすることができるかが、学力向上の鍵を握ります。いざというとき発揮する力は、普段の小さな取組の積み重ねからできるのだということ肝に銘じ、小さな努力を大切にできる人になってほしいと思います。(12月は2年生が研究授業の予定です。)

11月18日(金) 2学期期末テスト

11月31日(木) 県学習状況調査(1,2年生)
実力テスト(3年生)

晴天のもとでなべっこ



今年、全学年中庭でなべっこを行いました。暖かな日差しのもとみんなで郷土料理を味わうことができました。味見をしながら、どの調味料をどのくらい足せばいいかなと相談し合ったり、「美味しそうで賞」をねらい盛り付けの美しさにこだわりながら調理している班など様々でした。中庭いっぱい笑顔があふれていました。ALTのジュン先生もアメリカの郷土料理「チリビーンズ」を作ってみるにふるまってくれました。保護者の皆様、調理道具等の準備へのご協力ありがとうございました。



【1年生：初めてのなべっこ】



【2年生：ガラはおいしいね！】



【3年生：余裕の貫禄Vサイン】

子ども人権デーの集い



今年度は、本校を会場に「子ども人権デーの集い」が開催されました。次代を担う子どもたちに人権の重要性や必要性を学び、人権を尊重する心を培ってほしいという願いから行われている会です。全国中学生人権作文コンテスト秋田県大会では、多くの応募者の中から、本校3年生の三浦夢希さんと1年生の九島朱愛さんが優秀賞をいただきました。夢希さんは、『アライ』の精神』というタイトルで、寄り添う心の大切さについて発表してくれました。朱愛さんは、「相手を思いやって」というタイトルで相手を思いやって行動していきたいと自分の気持ちを発表してくれました。森中生全員による意見交換の場面では、これまでの自分の経験から「思いやり」や「人との関わり」について自分の考えや気持ちを伝え合いました。自分そして周囲の人の心を大切しながら、温かな気持ちで生活していきたいと思えます。

少年防犯弁論大会

10月28日(金)、3年生米沢 栞さんが北秋田地区少年防犯弁論大会に出場しました。思いを込めて、表現に豊かに伝えられるよう、放課後練習を重ね本番に臨みました。当日は、堂々とした弁論で優良賞をいただきました。



「ブラボー」3年生

11月3日(木)、3年生が「浜辺の歌音楽祭」に出演しました。素晴らしいハーモニーに会場は感動の渦に包まれました。さすが、3年生！

